

わたしたちで始める きれいなまちづくり

新しいまち美化ボランティア活動「アダプト・プログラム」



公益社団法人食品容器環境美化協会

まちの清掃



アダプト・プログラムは、まちをきれいにする活動の一つです。まちの清掃・美化は「市役所・町役場」「清掃会社」「町内会」「自治会」「一般のボランティア」など、さまざまな人によって行われています。



じっさいにまちに出て調べてみましょう。
通学路や公園、商店街などは、だれがきれいにしているのでしょうか。見たこと、調べたことをみんなで話し合いましょう。



市役所・町役場で資料を見せてもらいましょう。
「清掃にどのくらいの予算を使っているか」「清掃ボランティアの支援にどのようなことをしているのか」がわかります。



清掃活動をしている人の話を聞いてみましょう。
ボランティアの人や町内会の人には、「どんな活動をしているか」「どんなきっかけで始めたのか」など、体験談を聞いてみましょう。



自分たちで調べたことをみんなで交換して、まとめてみましょう。

アダプト・プログラムの仕組み

役所の人が掃除用具を貸し出す

看板を立てる

この公園を自分たちの公園だと思って掃除してるんだ!

じっさいに
どんなことを
してるの?

ごみ拾いだよ
毎月1回くらい
活動してるんだ

「アダプト・プログラム」
を始めたら
市役所が学校の名前の入った
看板を立ててくれたんだ
掃除の道具も
貸してくれるし
ボランティア保険にも
入ってくれたんだ

花壇の世話もしてるよ
校庭で育てた苗を
植えてるんだ

え? 進くんが?
うそみたい!

へえ~…すごいね!

アダプト・
プログラム
とは?



アダプト・プログラムはアメリカで生まれて日本に入ってきた活動です。「アダプト」とは「自分の子どもとして迎え入れる」という意味の英語です。道路や公園など、みんなのまちを“自分の子どもの面倒をみるよう清掃・美化しませんか”という活動です。アダプト・プログラムは学校(市民)と市役所(町役場)が協力し合って“まちをきれいにするボランティア活動”です。次のような協力を約束し合います。

①「〇〇道路のどこからどこまで」「△△公園」などと、場所を決めます。

②学校がする活動を決めます。

「ごみ拾い」「花壇の世話」など。「年間活動回数」もおおまかに定めます。

③市役所の役割を決めます。

「清掃道具の提供」「学校の名前が入った看板(アダプト・サイン)の設置」「傷害保険への加入」などです。

まちに広がるアダプト・プログラムの効果



アダプト・プログラムが全国に広がって、さまざまな効果があらわれています。

その1 アダプトした「場所」が“よりきれい”になります。

その2 「自分たちもアダプト・プログラムに参加しよう」という仲間をふやします。
「アダプト・サイン」や「ボランティアの掃除している姿」が通行人の目にとまり、
仲間をふやします。

その3 まちの清掃という身近な体験を通して「自分のまちへの関心」が高まります。
そして「まちの環境問題」への理解も深まります。

アダプト・プログラムと地域



アダプト・プログラム とまちづくり



アダプト・プログラムは多くの場合、「学校と地域の人とのつながり」を促進します。

その1 地域の町内会、自治会が学校のアダプト・プログラムに協力してくれます。

その2 学校で始めたことがヒントとなって、

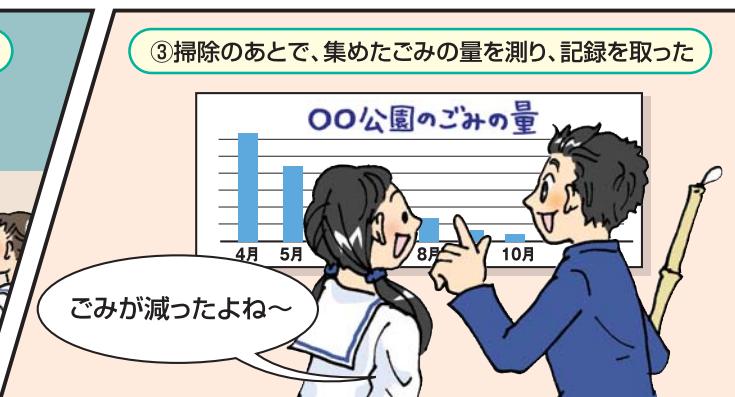
いろいろな団体がいろいろなアダプト・プログラムを始めます。

学校が地域に対して「みなさんもアダプト・プログラムを始めませんか」と呼びかけることになります。

その3 “地域に貢献する学校”的イメージが高まります。

こうして学校と地域が一緒になって「きれいなまち」「生き生きとしたまち」をつくっていきます。

アダプト・プログラムと環境学習

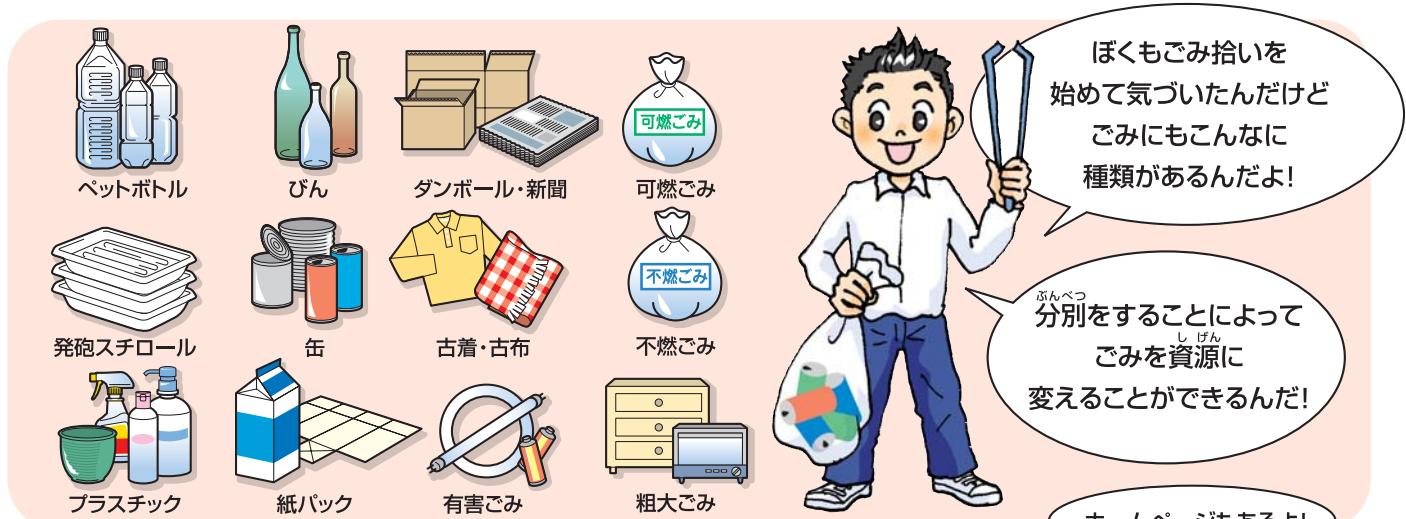


アダプト・プログラムは身近な環境を学ぶ機会をつくります。市役所・町役場、さらには地域の人たちと協力し合って体験学習が進められます。

- まちをきれいにするため、自分たちに何ができるかをみんなで考えましょう。
- アダプト・プログラムの活動の中で、「まちの散乱ごみ」の実態を調べてみましょう。
 - ・ごみを分類して数を調べれば、どんな種類のごみが多いか、どんな対策が必要か、みんなで意見交換ができる。
 - ・調べた結果を記録していくば、ごみが減ってきているか、季節によってどう変わるかなど、より深く学習できる。
- 活動の結果や成果をまとめ、クラスで意見交換をして、校内や地域イベントで発表しましょう。

このようにアダプト・プログラムには、環境学習としての広がりがあります。

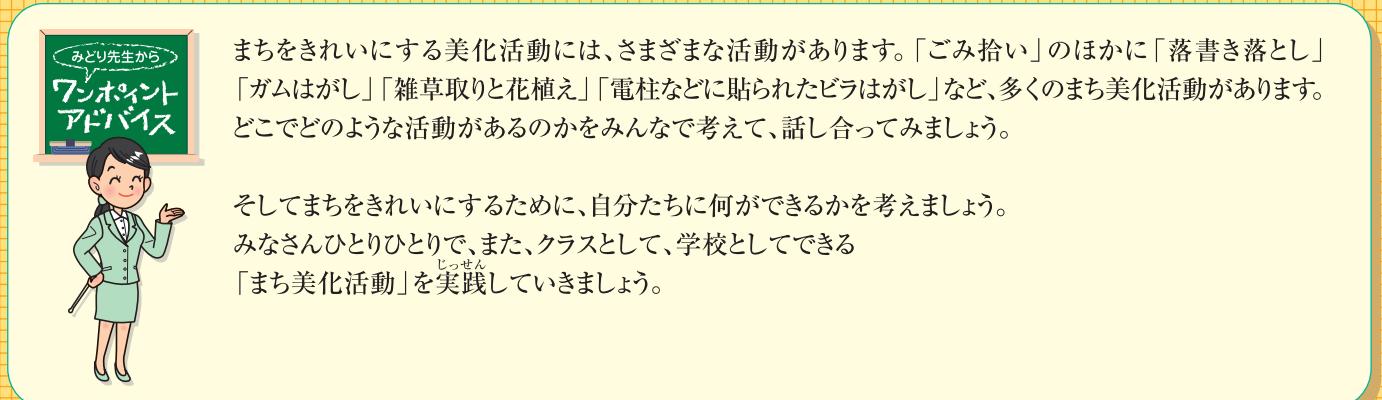
今、わたしにできる「まちの美化」



環境学習資料提供ホームページサイト



「まち美化キッズ」
<http://www.kankyobika.or.jp/kids/>



私たち食環協は、「環境美化の推進」に努めています。

食品容器環境美化協会(食環協)は、
1973年に飲料メーカー6団体が設立した公益法人です。
以来、約40年間にわたって「ポイ捨て防止」など、
いろいろな環境美化活動を行ってきました。



「統一美化マーク」をここに掲げて…
のんだあとはリサイクル
あちらこちらでお目にかかるこのマーク、
食環協が採用したマークで、
「統一美化マーク」と呼ばれています。
自動販売機、新聞・テレビ広告、道路沿いの
立看板、のぼり、横断幕…に登場し、
“ポイ捨て防止”を呼びかけています。

活動-1 アダプト・プログラムの普及活動

食環協はアダプト・プログラムの普及に努めています。
「パンフレット」「DVD」「ホームページ」から
アダプト・プログラムを紹介しています。

アダプト・プログラムのサイト:
<http://www.kankyobika.or.jp/adopt/>



アダプト・プログラムの紹介DVDとパンフレット

活動-2 環境学習支援

毎年、「環境美化教育優良校」を表彰しています。また、環境学習のための
資料・情報を「先生向けの学習ガイド」およびホームページから提供しています。

環境美化教育優良校表彰サイト:
<http://www.kankyobika.or.jp/honors/index.html>



学習ガイド

活動-3 「ポイ捨て防止」のキャンペーン

ポスター、ステッカー、ラジオスポット、環境イベントへの出展など、
いろいろな方法で「ポイ捨て防止」を呼びかけています。



ポイ捨て防止の啓発ポスター

活動-4 全国をカバーする「地方連絡会議」

食環協の会員である、飲料メーカー6団体が協力して、全国に「地方連絡会議」を設置しています。地域における食環協の窓口として、
地域に応じた環境美化活動を実施しています。

北海道から
沖縄まで
**全国に42の
地方連絡会議を設置**



構成団体

- 社団法人 全国清涼飲料工業会
- 社団法人 全国トマト工業会
- 社団法人 日本果汁協会
- 日本コーヒー飲料協会
- コカ・コーラ協会
- ビール酒造組合

公益社団法人食品容器環境美化協会

〒108-0023 東京都港区芝浦2-15-16 田町K・Sビル6階
TEL.03-5439-5121 FAX.03-5476-2883 ホームページ <http://www.kankyobika.or.jp/>